

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
41000	X-33-B-2-410009	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×	
情報システム演習2 (J1)	上西園 武良 河原 和好			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	必修	2年	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

授業目的

情報システム演習は、各自が主体的に「情報システム」を創造し、または情報システムを活用し、情報を創造するために必要になるであろう基礎的な方法・概念の取得を目的とした演習である。

情報システム演習2では、情報システムを開発するために必要な数量的なデータ解析の仕方と、コンピュータと通信技術についてWebサイト作成を通して基本的な内容を具体的に学習する。

まず、Webの仕組みを理解し、実際にHTMLとスタイルシート(CSS)を用いてWebページを作成する手法を学習する。続いて、JavaScriptによるプログラミングを取り入れたWebサイト作成を行う。さらにフォームを用いたWebサイト作成についても学習する。

データの解析については、平均の検定、分散分析について学ぶ。

各回毎の授業内容

第1回

【授】研究室配属に関する説明、および、システム演習2のイントロダクション
【前・後】事後：各自で復習する(1時間)。

第2回

【授】D分野：HTML(1)：HTMLの説明、基本タグの使い方
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第3回

【授】D分野：HTML(2)：リンクの作成、画像の表示、テーブルの作成
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第4回

【授】D分野：CSS(1)：CSSの説明、基本的なスタイルの使い方
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第5回

【授】D分野：CSS(2)：spanとdivタグ
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第6回

【授】D分野：CSS(3)：idとclass
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第7回

【授】D分野：JavaScript(1)：JavaScriptの説明、プログラミングの基礎の説明
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第8回

【授】D分野：JavaScript(2)：分岐と繰返し
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第9回

【授】D分野：JavaScript(3)：関数とイベント
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第10回

【授】D分野：フォーム(1)：フォームの説明、フォームの作り方
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第11回

【授】D分野：フォーム(2)：JavaScriptからフォームの利用
【前・後】事前：テキストによる予習。事後：演習課題の復習。合計1時間。

第12回

【授】D分野：Webサイト作成：これまで学習した内容をふまえ、各自でWebサイトを作成する
【前・後】事前：各自Webサイトの構想を考える。事後：各自のWebサイトを完成させる。合計1時間。

第13回

【授】D分野：作成したWebサイトの発表：各自で作成したWebサイトを発表する。説明を記述したレポートを提出する。
【前・後】事前：発表の準備。レポート作成。1時間。

第14回

【授】B分野：一対の標本による平均の検定
【前・後】事後：t値の求め方、有意水準の考え方を復習しておく。

第15回

【授】B分野：分散分析
【前・後】事後：分散分析を復習しておく。

第16回

【授】なし

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							20
演習							30
その他							

分野ごとでは、次のようにD分野部分は85%、B分野部分は15%の割合で成績を評価する。

D分野：小テスト・授業内レポート 25%、宿題・授業外レポート 15%、成果発表 20%、演習 25%

B分野：小テスト・授業内レポート 5%、宿題・授業外レポート 5%、演習 5%

教科書参考書

テキストを配布する。

受講に当たっての留意事項

各授業の実施順序は、クラスによって変わることがある。

学習到達目標

1) 情報システムを分析し、設計するためのさまざまな手法を使って、問題解決に応用できるデザイン能力を身につける(レポートおよび作成したWebサイトにより評価)

2) 情報システムを有効に活用するための基礎的な考え方を、演習を通して身につける(演習時に提出する課題により評価)

JABEE

関連する学習・教育到達目標：E

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習